

鹿児島県感染症情報

2010年 第47週報 (11月22日~11月28日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

今シーズン（9月～翌年の8月）県内初のインフルエンザによる集団感染が発生しました。県内の発生状況は、流行開始の指標となる定点当たり報告数1.00は超えていないものの、今週の報告数(0.67)は前週(0.29)の2倍以上となり、今後も徐々に増加していくものと思われます。感染しない・させないためにも手洗い・咳エチケット等の予防対策に努め、また、流行時期に入る前に早めのワクチン接種を心がけましょう。

★ 県内のインフルエンザの発生動向と予防対策について

今週のインフルエンザの報告数は、前週(27人)より35人多い62人(定点当たり報告数0.67)に増加しています。流行開始の指標となる定点当たり報告数1.00は超えていないものの、今後は徐々に増加幅が大きくなっていくことが予想されます。また、県内では今シーズン初の集団感染事例(当センターが実施した検査でA/H3(香港型)を確認)も発生し、増加が早まる可能性も否定できません。今シーズン、まだワクチン接種していない人は、早めに接種を受け、また、個人でとれる手洗い・咳エチケット等の予防対策に努めましょう。特に、集団生活が行われる保育園・学校や福祉施設等においては、徹底した予防対策が必要です。

今週の発生状況を保健所別に見ると、加世田保健所(定点当たり報告数6.50)、伊集院保健所(1.33)、大口保健所(1.00)の順に多く、年齢別では、10～14歳(14人)、15～19歳(13人)が多くなっています。

一方、第46週における全国の発生状況は、最も多い都道府県は北海道(2.12)で、次いで宮崎県(1.02)が続いています。県内の第46週(0.29)は、全国(0.34)より低いものの、隣県の宮崎県では流行開始の指標となる定点当たり報告数1.00を超えてきていることから、県内における今後の動向にも十分な注意が必要です。また、北海道の保健所別では、定点当たり報告数30.00を超えてきている保健所(39.67)もあり、本格的な流行が始まっていると思われます。

県内の上位報告数の定点把握対象疾患は、感染性胃腸炎の増加が3週連続で続き、報告数も400人(定点当たり報告数7.65)を超えてきました。また、流行性耳下腺炎についても増加を認め、今年最も多い報告数(149人、定点当たり報告数2.71)となりました。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は若干の減少に転じたものの、例年における同時期報告数としては多い状況が続いています(p2～p3を参照)。一方、他の疾患では、伝染性紅斑が例年に比べ多い状況で推移しています(p3を参照)。

☆一～五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 11例 (肺結核6例, 肺結核及び粟粒結核・脊椎カリエス1例, 結核性胸膜炎1例, 無症状病原体保有者3例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1例, 血清型/毒素型:HUS発症例によるLPS抗体の検出(1例)
四類感染症	つつが虫病 1例, (追加)第46週:つつが虫病1例
五類感染症	発生報告なし,

☆定点報告疾病の発生状況

・第47週の定点把握対象疾病の総報告数は938人で、第46週より131人多かった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、流行性耳下腺炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の順に多かった(詳細については後述)。

・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【流行性耳下腺炎(開始6.0, 終息2.0)】:伊集院(7.00), 【伝染性紅斑(開始2.0, 終息1.0)】:鹿児島市(1.08)

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(開始8.0, 終息4.0)】:川薩(11.25), 指宿(9.50)

※ (数値)は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週から基準値以上の保健所

・流行発生注意報の基準値以上の保健所

【流行性耳下腺炎(基準値3.0)】:志布志(5.33), 大口(4.50), 鹿児島市(4.38), 始良(3.29)

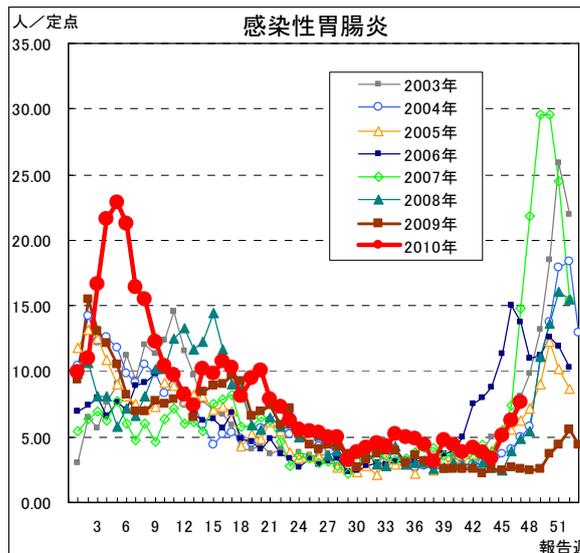
☆ 定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第47週の感染性胃腸炎の報告数は421人で、前週より78人多く、定点当たりの報告数は7.65であった。3週連続で増加が続き、定点当たり報告数でも7.00を上回ってきました。例年の状況から、今後さらに増加する可能性があるため注意が必要です。

年齢別では、2歳（60人）、1歳（52人）、5歳（43人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、始良保健所（12.43）、川薩保健所（12.25）、鹿児島市保健所（11.92）が多い。

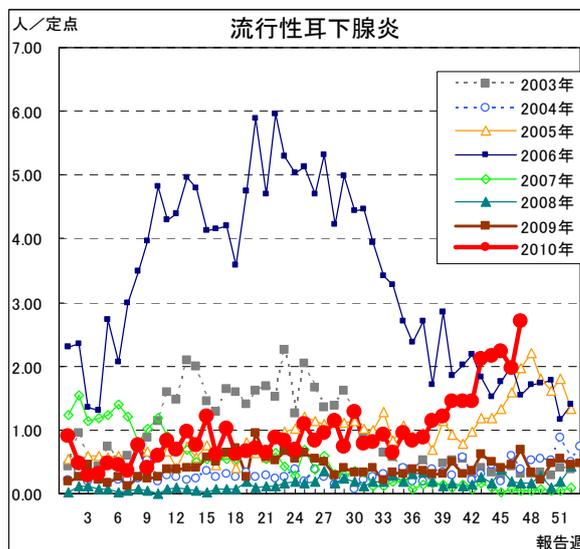


(2) 流行性耳下腺炎

第47週の流行性耳下腺炎の報告数は149人で、前週より41人多く、定点当たりの報告数は2.71であった。今週は再び増加に転じ、今年最も多い報告数となった。また、例年と比較しても、依然として多い報告数で推移している。

年齢別では、5歳（34人）、4歳（30人）、3歳（22人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、伊集院保健所（7.00）、志布志保健所（5.33）、大口保健所（4.50）が多い。今週から伊集院保健所が流行発生警報の基準値以上である。また、鹿児島市保健所（4.38）は8週連続で、今週から志布志保健所、大口保健所、始良保健所（3.29）が流行発生注意報の基準値以上である。

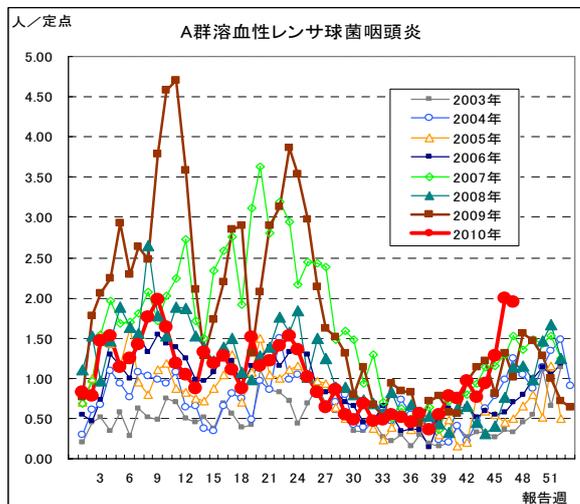


(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

第47週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は107人で、前週より3人少なく、定点当たりの報告数は1.95であった。今週は若干減少したものの、例年の同時期報告数では最も多い状況が続いている。

年齢別では、2歳（17人）、10～14歳（15人）、20歳以上（11人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（11.25）、指宿保健所（9.50）、鹿児島市保健所（2.54）が多い。川薩保健所は3週連続で、指宿保健所が今週から流行発生警報の基準値以上である。



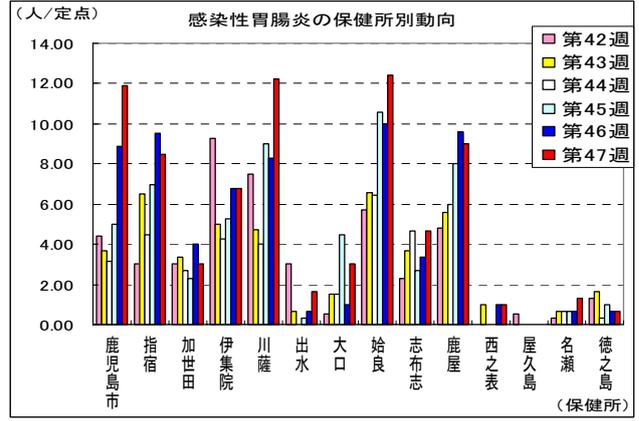
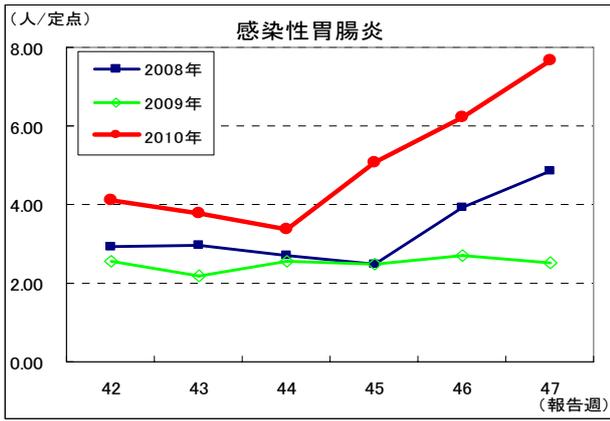
☆ 鹿児島県感染症発生動向調査企画委員会の提言における県内の小児細菌性髄膜炎の把握状況

患者報告数（第47週）：1例（1歳未満）

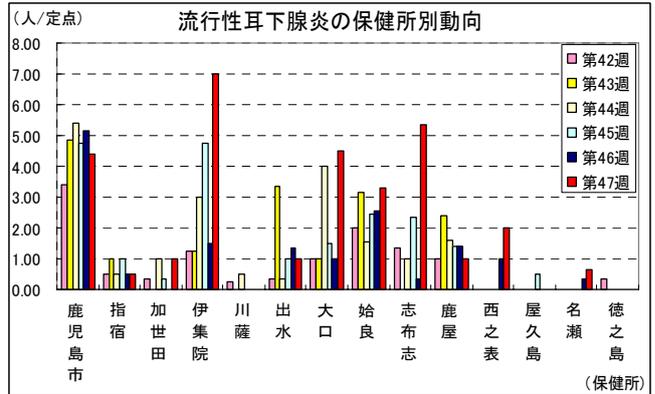
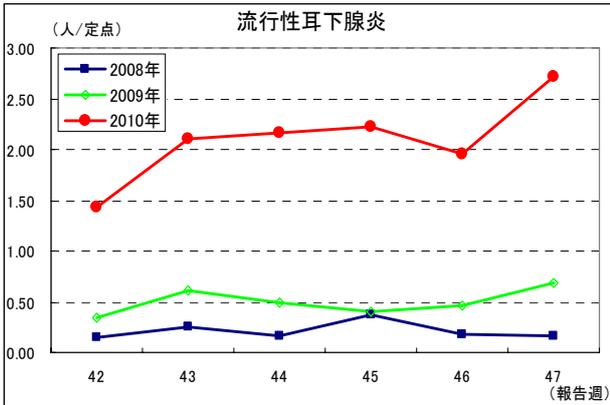
《2010年累計患者報告数：7例》 【鹿児島県小児科医MLによる】

☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

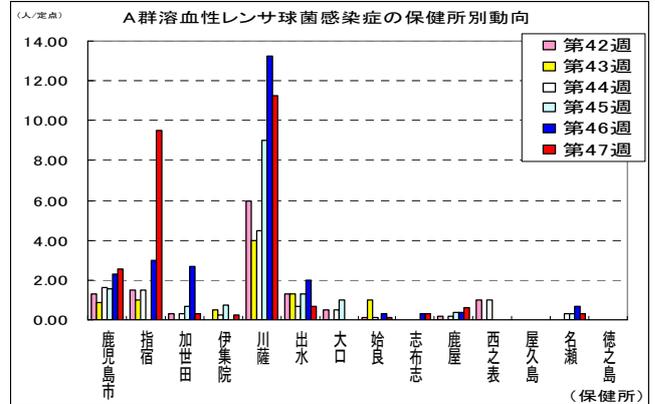
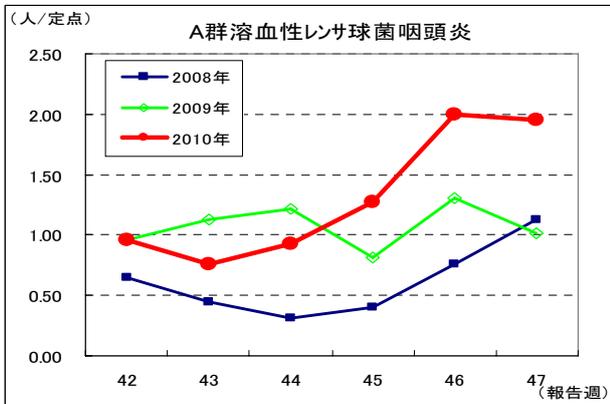
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 流行性耳下腺炎 (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

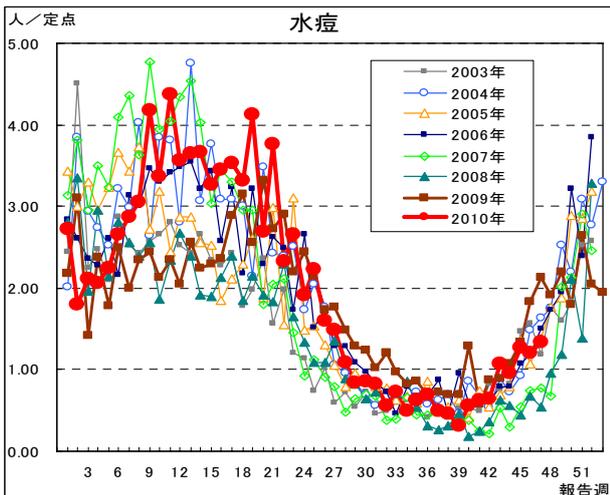


(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (流行発生警報は開始基準値 8.0 以上)

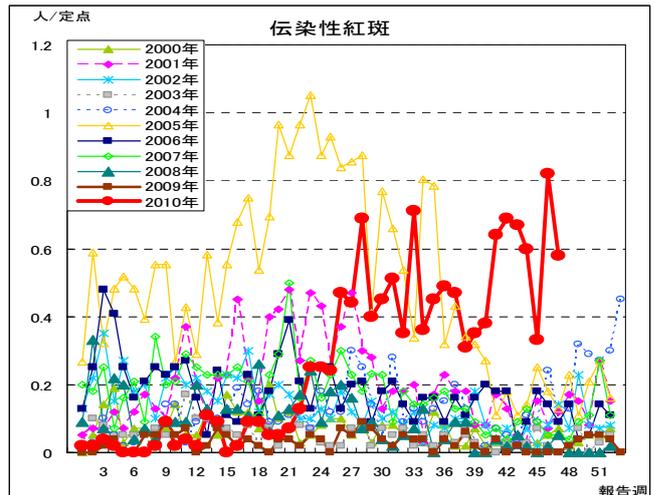


☆注目される感染症の発生状況

★水痘の発生状況 (鹿児島県)



★伝染性紅斑の発生状況



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第47週		
定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
小児科定点	○ インフルエンザ	62	0.67	6,309
	RSウイルス感染症	18	0.33	1,856
	咽頭結膜熱	27	0.49	956
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	107	1.95	2,704
	○ 感染性胃腸炎	421	7.65	21,178
	○ 水痘	73	1.33	5,184
	○ 手足口病	6	0.11	2,749
	伝染性紅斑	32	0.58	709
	突発性発しん	27	0.49	1,407
	○ 百日咳	2	0.04	40
	ヘルパンギーナ	3	0.05	2,066
	○ 流行性耳下腺炎	149	2.71	2,523
	眼科定点	○ 急性出血性結膜炎	1	0.14
○ 流行性角結膜炎		7	1.00	340
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	4
	無菌性髄膜炎	-	0.00	6
	マイコプラズマ肺炎	2	0.17	59
	○ クラミジア肺炎	1	0.08	3
報告数合計		938		48,096

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

	5週前 (2010年42週)	4週前 (2010年43週)	3週前 (2010年44週)	2週前 (2010年45週)	1週前 (2010年46週)	今週 (2010年47週)
インフルエンザ	5 0.05	13 0.14	8 0.09	2 0.02	27 0.29	62 0.67
RSウイルス感染症	67 1.22	48 0.87	32 0.58	29 0.53	38 0.69	18 0.33
咽頭結膜熱	20 0.36	10 0.18	13 0.24	24 0.44	29 0.53	27 0.49
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	53 0.96	42 0.76	51 0.93	70 1.27	110 2.00	107 1.95
感染性胃腸炎	226 4.11	208 3.78	186 3.38	280 5.09	343 6.24	421 7.65
水痘	36 0.65	59 1.07	53 0.96	70 1.27	66 1.20	73 1.33
手足口病	- -	1 0.02	3 0.05	4 0.07	4 0.07	6 0.11
伝染性紅斑	38 0.69	37 0.67	33 0.60	18 0.33	45 0.82	32 0.58
突発性発しん	20 0.36	31 0.56	29 0.53	29 0.53	28 0.51	27 0.49
百日咳	- -	- -	- -	1 0.02	- -	2 0.04
ヘルパンギーナ	6 0.11	8 0.15	1 0.02	4 0.07	3 0.05	3 0.05
流行性耳下腺炎	79 1.44	116 2.11	119 2.16	122 2.22	108 1.96	149 2.71
急性出血性結膜炎	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.14
流行性角結膜炎	3 0.43	1 0.14	- -	4 0.57	4 0.57	7 1.00
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	- -	- -	- -	- -	- -	- -
無菌性髄膜炎	- -	- -	- -	- -	- -	- -
マイコプラズマ肺炎	2 0.17	1 0.08	- -	1 0.08	2 0.17	2 0.17
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.08

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年47週(平成22年11月22日～平成22年11月28日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	62	0.67	18	0.33	27	0.49	107	1.95	421	7.65	73	1.33	6	0.11	32	0.58	27	0.49
鹿児島市	10	0.43	8	0.62	20	1.54	33	2.54	155	11.92	24	1.85	1	0.08	14	1.08	8	0.62
指宿	1	0.33	1	0.50	2	1.00	19	9.50	17	8.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	39	6.50	-	-	-	-	1	0.33	9	3.00	1	0.33	2	0.67	1	0.33	-	-
伊集院	8	1.33	-	-	-	-	1	0.25	27	6.75	8	2.00	-	-	2	0.50	1	0.25
川薩	-	-	3	0.75	-	-	45	11.25	49	12.25	8	2.00	1	0.25	2	0.50	5	1.25
出水	-	-	1	0.33	2	0.67	2	0.67	5	1.67	9	3.00	-	-	-	-	1	0.33
大口	3	1.00	-	-	-	-	-	-	6	3.00	5	2.50	-	-	3	1.50	-	-
始良	-	-	3	0.43	2	0.29	1	0.14	87	12.43	6	0.86	-	-	10	1.43	9	1.29
志布志	-	-	-	-	-	-	1	0.33	14	4.67	1	0.33	2	0.67	-	-	1	0.33
鹿屋	1	0.13	-	-	1	0.20	3	0.60	45	9.00	7	1.40	-	-	-	-	2	0.40
西之表	-	-	2	2.00	-	-	-	-	1	1.00	2	2.00	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	1	0.33	4	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.67	2	0.67	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2	0.04	3	0.05	149	2.71	1	0.14	7	1.00	0	0.00	0	0.00	2	0.17	1	0.08
鹿児島市	1	0.08	1	0.08	57	4.38	1	0.25	7	1.75	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	1	0.50	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	28	7.00	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	9	4.50	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	1	0.14	1	0.14	23	3.29	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	
志布志	-	-	-	-	16	5.33	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	5	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	2	2.00	-	-	-	-	1	1.00	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年47週(11月22日～11月28日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	報告数	62	1	-	2	1	2	5	2	2	2	3	5	14	13	4	3	1	1	1	-	-	
	定点当り	0.67	0.01	-	0.02	0.01	0.02	0.05	0.02	0.02	0.02	0.03	0.05	0.15	0.14	0.04	0.03	0.01	0.01	0.01	-	-	
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～							
RSウイルス感染症	報告数	18	5	6	5	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.33	0.09	0.11	0.09	0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	報告数	27	-	3	9	6	5	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.49	-	0.05	0.16	0.11	0.09	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	107	-	1	7	17	9	10	8	5	9	9	4	15	2	11	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	1.95	-	0.02	0.13	0.31	0.16	0.18	0.15	0.09	0.16	0.16	0.07	0.27	0.04	0.20	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	報告数	421	5	21	52	60	41	40	43	23	22	16	10	37	13	38	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	7.65	0.09	0.38	0.95	1.09	0.75	0.73	0.78	0.42	0.40	0.29	0.18	0.67	0.24	0.69	-	-	-	-	-	-	
水痘	報告数	73	2	5	13	10	15	12	6	6	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	1.33	0.04	0.09	0.24	0.18	0.27	0.22	0.11	0.11	-	-	-	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	報告数	6	1	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.11	0.02	-	-	0.04	-	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	報告数	32	-	-	2	-	4	4	4	4	2	2	5	4	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.58	-	-	0.04	-	0.07	0.07	0.07	0.07	0.04	0.04	0.09	0.07	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	報告数	27	-	14	10	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.49	-	0.25	0.18	0.04	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	報告数	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	報告数	3	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.05	-	-	0.02	-	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	報告数	149	-	-	7	19	22	30	34	14	9	6	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	2.71	-	-	0.13	0.35	0.40	0.55	0.62	0.25	0.16	0.11	0.02	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～		
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	7	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	
	定点当り	1.00	-	0.14	-	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-	-	-	-	0.29	-	0.14	-	0.14	-	
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.17	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.08	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	